

データマネジメント成熟度アセスメント__実践用シート (2020)

学籍番号: _____ 名前: _____ 業務内容: _____ 記入日: _____

<定義>

組織内で実施されているデータ関連業務に対してランク付けする方法。データマネジメントの現状とそれが組織に与える影響を明らかにする。

<ゴール>

1. 組織を横断して重要なデータマネジメント・アクティビティを見つけ、総合的に評価する。
2. データマネジメントの概念、原則、実践についてステークホルダーに教育を行う。データの作成者から管理者までを含む広範囲な領域の中で、それぞれの役割と責任も明らかにする。
3. 企業全体で組織の業務や戦略的ゴールを支える継続可能なデータマネジメント・プログラムを確立して強化する。

<評価基準>

レベル	社内/業務 関連実態
0	遂行能力が欠如している
1	初期段階か場当たりの：成功は個人の能力に依存している
2	反復可能：プロセスに最低限の統制が行われている
3	定義された：基準が設定され守られている
4	管理された：プロセスが数値化され統制されている
5	最適化された：プロセス改善のゴールが数値化されている

(出典：「データマネジメント知識体系ガイド」 第二版, DAMA International, 日経 BP 社, 2018)

第4回課題 (20%) 提出期限: 12月15日まで (メールで)

【演習課題】: 自社または業務関連のデータマネジメントに関連する以下 11 項目の実態について評価してみてください。

逐条番号	DAMA-DMBOK フレームワーク	レベル判定	問題点又はリスク	取り組みが必要な領域 (11 項目から選び 複数可)	解決の方向性
1	データガバナンス				
	① 変革能力				
	② 協調体制の準備状況				
	③ 事業の整合性				
2	データアーキテクチャ				
	① 管理職によるサポートの欠如				
	② 達成実績がない				
	③ スポンサーが持つ不安				
	④ 逆効果となる幹部の意思決定				
	⑤ カルチャーショック				
	⑥ 経験の浅いプロジェクトリーダー				
⑦ 一面的な見方にとられる					
3	データモデリングとデザイン				
	① どの程度うまくモデルは要件を取り込んでいるか？				
	② どの程度モデルは完全性を満たしているか？				
	③ どの程度モデルはスキームにマッチしているか？				
	④ どの程度モデルは構造的に正しいか？				
	⑤ どの程度モデルは汎用構造をうまく利用しているか？				
	⑥ どの程度モデルは命名規則に従っているか？				
	⑦ どの程度モデルは読みやすく整えられているか？				
	⑧ どの程度適切な定義が書かれているか？				
	⑨ どの程度モデルは企業全体で一貫性があるか？				
⑩ どの程度メタデータはデータにマッチしているか？					
4	データストレージとオペレーション				
	① データの損失				
	② 技術対応力				
5	データセキュリティ				
	① トレーニング				
	② 一貫性のあるポリシー				
	③ セキュリティの恩恵を測定				
	④ ベンダーに対するセキュリティ要件を設定				
	⑤ 危機意識を築く				
⑥ 継続的なコミュニケーション					

逐条 番号	DAMA-DMBOK フレームワーク	レベル 判定	問題点又はリスク	取り組みが必要な領域 (11項目から選び 複数可)	解決の方向性
6	データ統合と相互運用性				
7	ドキュメントとコンテンツ管理				
8	参照データとマスターデータ				
	① マスターデータ・アーキテクチャへの準拠				
	② データ移動の監視				
	③ 参照データの変更管理				
④ データ共有の合意					
9	データウェアハウジング&ビジネスインテリジェンス				
10	メタデータ				
11	データ品質				
	① 完全性				
	② 一意性				
	③ 適時性				
④ 有効性					

< 今回の演習へのコメントまた感想を記入してください >

(参考資料：DAMA-DMBOK フレームワークに関連する各知識領域の定義およびゴール)

逐条番号	DAMA-DMBOK フレームワーク	定 義 (知識領域についての概略)	ゴール (知識領域の目的)
1	データガバナンス	データ資産の管理を職務権限を通して統制し、意思決定を共有する（計画を立て、実行を監視し、徹底させる）こと。	<ul style="list-style-type: none"> ① 組織が自身のデータを資産として管理できるようにする。 ② データマネジメントに関する原則、ポリシー、手続き、評価指標、ツール、責任について定義し、承認し、伝達し、実施する・ ③ ポリシー遵守、データの利用、管理活動を管理し導く。
2	データアーキテクチャ	企業の（組織構造に関係なく）データニーズを明確にし、ニーズに合うマスターとなる青写真を設計し、維持する。マスターとなる青写真を使ってデータ統合を手引きし、データ資産をコントロールし、ビジネス戦略に合わせてデータへの投資を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ① データの保存と、処理の要件を明確にする。 ② 企業の現在及び長期のデータ要件を満たすデータの構造と計画を設計する。 ③ 先端技術がもたらすビジネスチャンスをうまく生かすために、組織が製品、サービス、およびデータを迅速に展開できるように戦略的に準備する。
3	データモデリングとデザイン	データモデリングとは、データ要件を洗い出し、分析し、取扱スコープを決めるプロセスであり、データ要件を記述し伝えるために、明確に定義されたデータモデルと呼ばれる様式が用いられる。このプロセスは反復的であり、概念、論理、物理モデルが含まれる。	様々な観点を理解し、確認し、文書化することである。それによりアプリケーションが現在または将来の業務用件とより密接な整合性を持つようになる。さらにマスターデータマネジメントやデータガバナンス・プログラムのような広範囲の取り組みを成功裏に完遂させる基礎が作られる。
4	データストレージとオペレーション	データの価値を最大化するために、永続化されるデータを設計し、実装し、サポートすること。	<ul style="list-style-type: none"> ① データライフサイクル全体にわたるデータの可用性を管理する。 ② データ資産の完全性を保証する。 ③ データ処理の性能を管理する。
5	データセキュリティ	セキュリティポリシーや手順を定義、立案、開発、実行し、データと情報資産に対して適切な認証と権限付与を行い、アクセスを制御し、監査をすることである。	<ul style="list-style-type: none"> ① エンタープライズデータ資産に対して適切なアクセスを許可し、不適切なアクセスを防止する。 ② プライバシー、保護、機密性に関するすべての規制とポリシーを理解し遵守する。 ③ プライバシーと機密性に関するすべてのステークホルダーの要求が実行され、監査されていることを保証する。
6	データ統合と相互運用性	アプリケーションや組織内および相互間におけるデータの移動と統合を管理する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 法令を遵守しながら、必要とするフォーマットと時間枠でデータを安全に提供する。 ② 共有のモデルとインターフェースを開発することでソリューションを管理するコストと複雑さを削減する。 ③ 重要なイベントを特定し、アラートとアクションを自動的に起動する。 ④ ビジネスインテリジェンス、アナリティクス、マスターデータ管理、業務効率化の取り組みをサポートする。

逐条番号	DAMA-DMBOK フレームワーク	定 義 (知識領域についての概略)	ゴール (知識領域の目的)
7	ドキュメントとコンテンツ管理	データとインフォメーションはあらゆる形式と媒体から入手される。これらデータとインフォメーションのライフサイクル管理のため、アクティビティを計画し、実行し、統制する。	<ul style="list-style-type: none"> ① レコード管理について、法的義務を遵守して顧客の期待に応える。 ② ドキュメントとコンテンツを効果的かつ効率的に蓄積し、検索し、利用できるようにする。 ③ 構造化データと非構造化データ間の統合機能を実現する。
8	参照データとマスターデータ	組織のゴールを達成し、データの冗長性を生むリスクを低減し、より高い品質を保証し、データ統合のコストを削減するために、共有データを管理する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 組織内の業務領域やアプリケーションを横断して情報資産を共有できるようにする。 ② 照合済みで品質評価済みのマスターデータと参照データを正式なソースとして提供する ③ 標準、共通データモデル、統合パターンを使用してコストと複雑さを低減する。
9	データウェアハウジング&ビジネスインテリジェンス	意思決定を支えるデータを提供して、レポート作成、エクリ発行、分析に携わるナレッジワーカーを支援するため、計画を立案し、実行し、統制する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 業務遂行機能、規制遵守要件、ビジネスインテリジェンス関連アクティビティを支援するため、統合データの提供に必要な技術環境、IT プロセス、業務のプロセスを構築し維持する。 ② ナレッジワーカーの効果的な業務分析と意思決定をしえんし実現する。
10	メタデータ	高品質な統合されたメタデータを利用できるようにするためにアクティビティを計画し、導入し、統制する。	<ul style="list-style-type: none"> ① 業務用語とその利用法に関する組織の理解を提供する。 ② 様々なソースのメタデータを収集し統合する。 ③ メタデータにアクセスするための標準的方法を提供する。 ④ メタデータの品質とセキュリティを確保する。
11	データ品質	品質管理技術をデータに適用するアクティビティを計画し、実施し、制御する。これによって、データが様々な目的で利用されて、データ利用者の要求に合致することを保証する。	<ul style="list-style-type: none"> ① データ利用者の要件に基づいて目的に合ったデータを生成するために、統制されたアプローチを開発する。 ② データライフサイクルの一環としてデータ品質統制の標準、要件、仕様を定義する。 ③ データ品質レベルを測定し、監視し、報告書を作成するためのプロセスを定義し実施する。 ④ プロセスやシステムの改善により、データの品質を向上させる機会を特定して提唱する。

(出典：「データマネジメント知識体系ガイド」 第二版, DAMA International, 日経 BP 社, 2018)